



令和5年度 厚岸町立厚岸小学校 ＜教育グランドデザイン＞

【開校 144 年目】



【厚岸町で目指す大人の姿 11 項目】

- ・自分の仕事にやりがいを感じている
- ・自分を高めるために学び続けている
- ・物事を前向きに考えて生活している
- ・心身ともに健康で働いている
- ・ふるさと厚岸を愛している
- ・自己肯定感をもち、自信を大切にしている
- ・社会に貢献することに喜びを感じている
- ・一定の収入を得て家庭生活を営んでいる
- ・職場で望ましい人間関係を築いている
- ・趣味をもち、潤いのある生活をしている
- ・社会のルールや規範に従って生活している

【厚岸小学校の現状と課題】

- ・児童数 104 名（1 クラス 12 名～22 名／少人数編成／減少傾向）
- ・児童アンケート「学校は楽しい」「子ども達のことを考えててくれる」など高い評価
- ・コロナ対応では、マスクの着用や手洗いなどしっかり行動できている
- ・丁寧な挨拶、素直で穏やか。気持ちが優しく、思いやりの心が育っている

- ・学習に真面目に取り組む。学力面は全体的な底上げが必要（国語・算数）
- ・体力面は 50m 走（スピード）やシャトルラン（持久力）に課題が見られる
- ・指示待ちで、主体的な行動を起こすことの弱さが見られる
- ・コロナ禍の不安、教育活動の制限による心の成長への影響

<校訓> 「強く 正しく 美しく」(昭和 47 年 4 月制定)

<教育目標>

自ら考える子（知）

心豊かな子（徳）

たくましい子（体）

令和5年度学校スローガン

自分に自信を

<学校経営の方針>

進んで学び、自らを伸ばそうとする子を育てる学校

他を思いやり、感動する心をもつ子を育てる学校

体を鍛え、心身ともに健全な子を育てる学校

<今年度の学校重点目標と係る実践>

◆学校運営の活性化

- ⇒連携・協力する「チーム厚小」
- (役割遂行、学校評価、職場づくり)

◆学年・学級経営の充実

- ⇒学習や生活の基盤づくり
- (支持的風土、保護者との連携)

◆校内研修の推進

- ⇒授業力や職能の向上を図る研修
- (授業実践、不審者対応等の研修)

◆特色ある教育課程の編成

- ⇒「生きる力」を育む教育活動の展開
- (今日的な教育課題への対応)

◆学力の確実な定着

- ⇒知識・技能の習得、活用する力の育成
- (学習習慣づくり、読書環境づくり)

◆道徳性の育成

- ⇒道徳授業、人としての成長を支援
- (授業公開、教科横断的視点)

重点目標: 何事にもチャレンジする元気でたくましい厚小の子

◆自主的・実践的な態度の育成

- ⇒集団の一員としての行動の仕方
- (自慢できる学級・学校の創造)

◆生徒指導の充実

- ⇒個性の伸長、自己実現の喜びを実感
- (意思決定、いじめゼロ、教育相談)

◆健康・安全指導の充実

- ⇒健康で安全な生活を営む基礎づくり
- (食育、基礎体力の向上、避難訓練の計画的実施)
- ⇒防災教育の充実
- (地域防災体験)

◆ふるさと・キャリア教育の充実

- ⇒地域への理解と愛情を深める
- (地域人材や機関、自然、施設の活用)
- ⇒全国豊かな海づくり大会への協力
- (マツカワ稚魚の飼育・放流)
- ⇒弁天神社保存会との連携
- (アサリ掘り体験)
- ⇒SDGs へつなげる活動

◆異校種連携

- ⇒湖南地区における学校段階間連携 (CS)
- ⇒小中連携 (義務教育 9 年を見据えた教育活動)

◆事務管理

- ⇒教育活動を支える財務管理や文書管理 (学校予算の適時適正な執行)